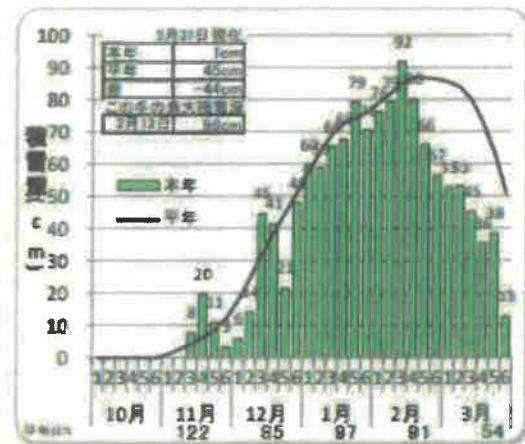
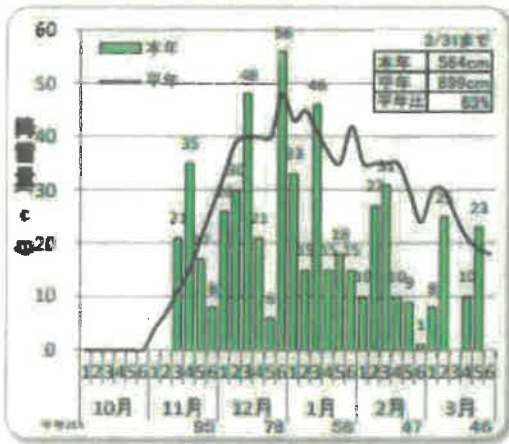
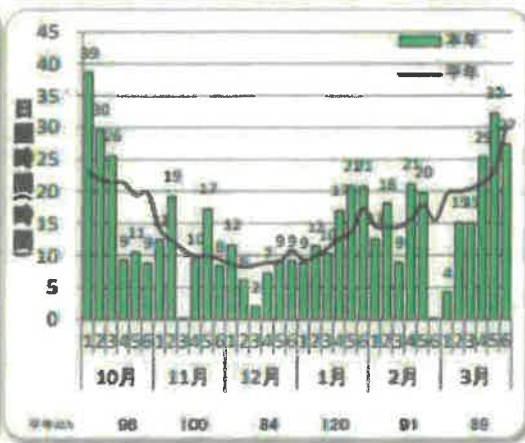
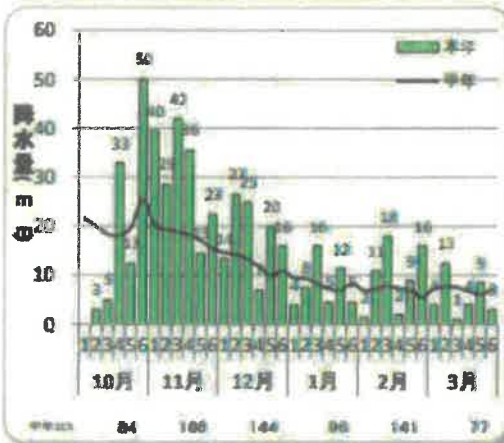
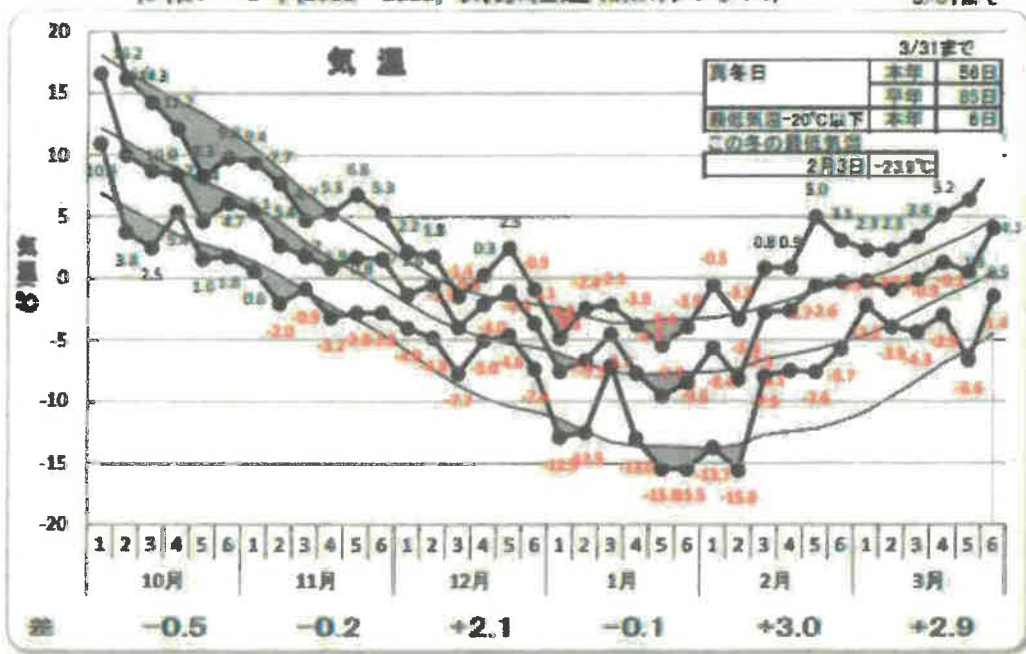


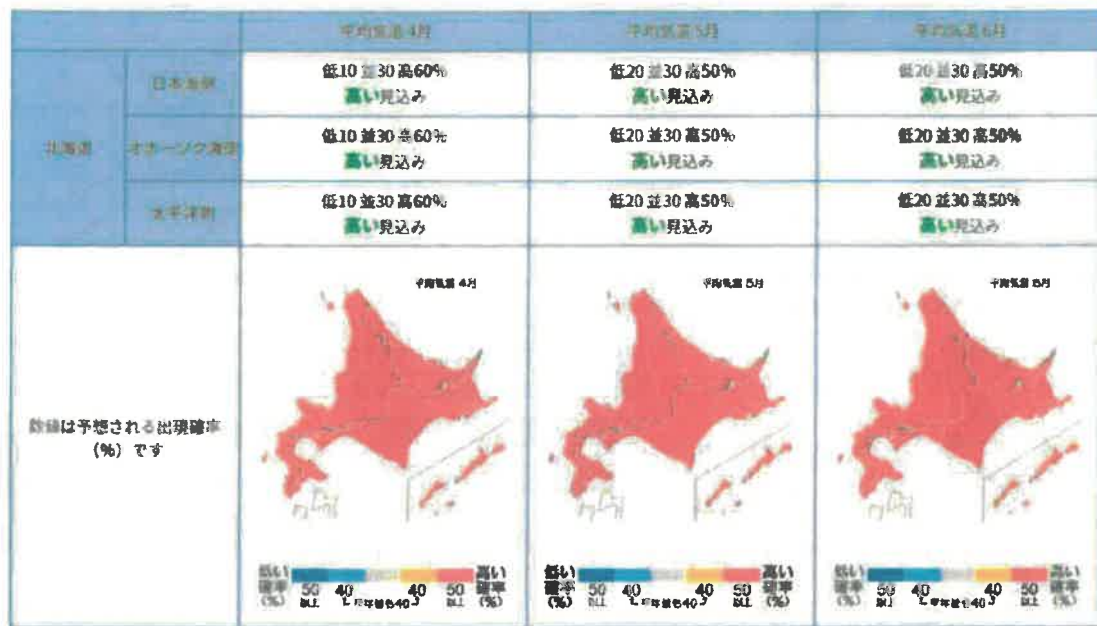
令和7~8年(2025~2026) 気象経過(深川アメダス)

データ 3/31まで



本年はアメダスデータ(近日は速報値) 平年値は気象庁アメダス平年値(1981(日照1988)~2010)

今後の気象予報(気象庁3ヶ月予報より)



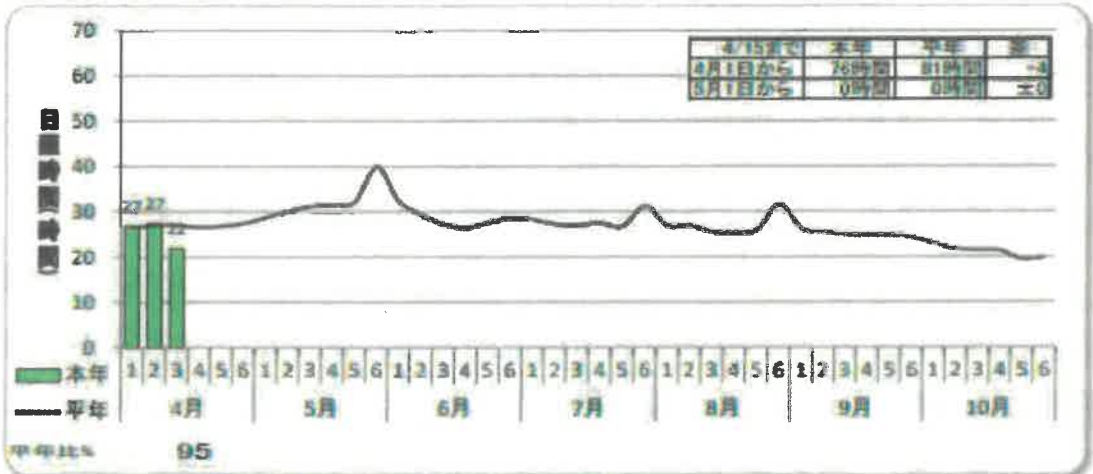
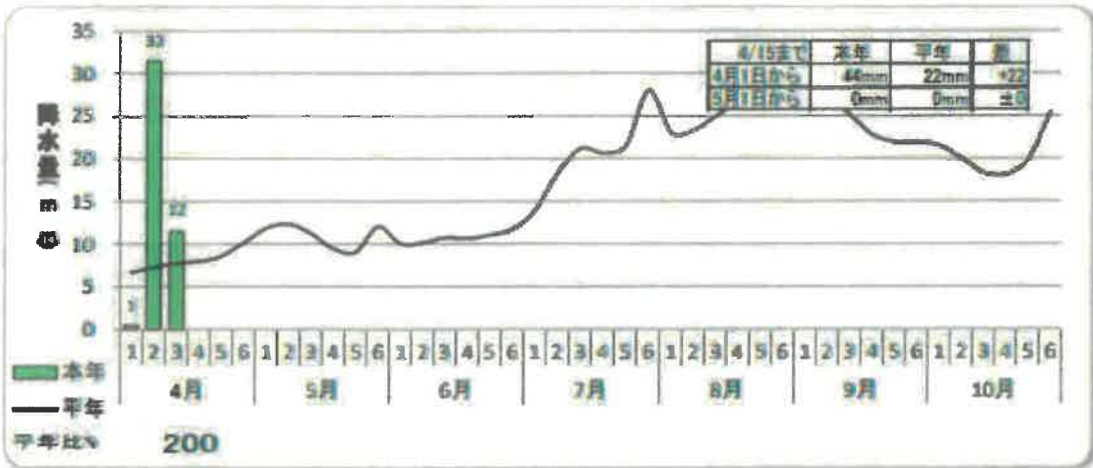
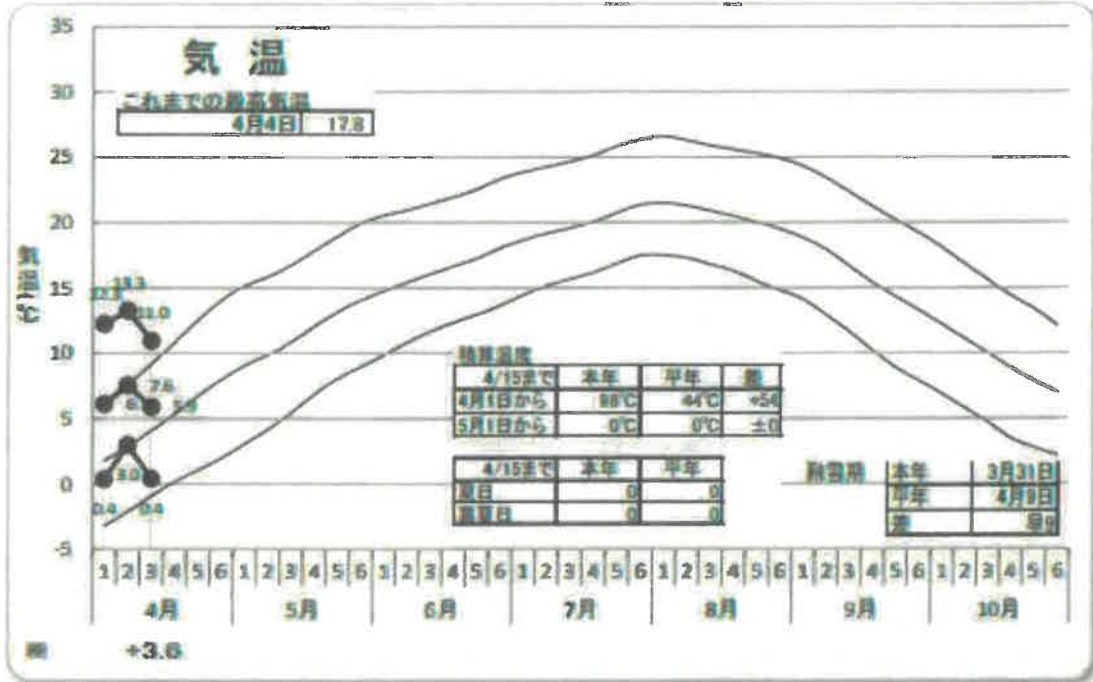
		降水量4月	降水量5月	降水量6月
北海道	日本海側	少30 並40 多30% ほぼ平常値の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平常値の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常値の見込み
	オホーツク海側	少30 並40 多30% ほぼ平常値の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平常値の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常値の見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平常値の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平常値の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平常値の見込み

北海道地方 3か月予報(04月~06月)		
2026年03月24日 札幌管区气象台		
04月~06月	気温	暖かい空気に覆われやすいため、向こう3か月の気温は高いでしょう。
04月	天候	北海道日本海側・オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わってでしょう。北海道太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
05月	天候	天気は数日の周期で変わってでしょう。
06月	天候	天気は数日の周期で変わってでしょう。

本年の気温は、4月より高温で経過することが見込まれています。
 早めの高温対策準備をしましょう。また、気温に応じたハウスの開閉での適温管理。かん水頻度の変更等、通常年と違ったハウス管理が出てくると考えられます。天気予報を確認しながら、周期で変わる天候に対応しましょう。朝夕の気温差があります。体調管理も忘れずに!!

令和8年(2026) 気象経過(深川アメダス)

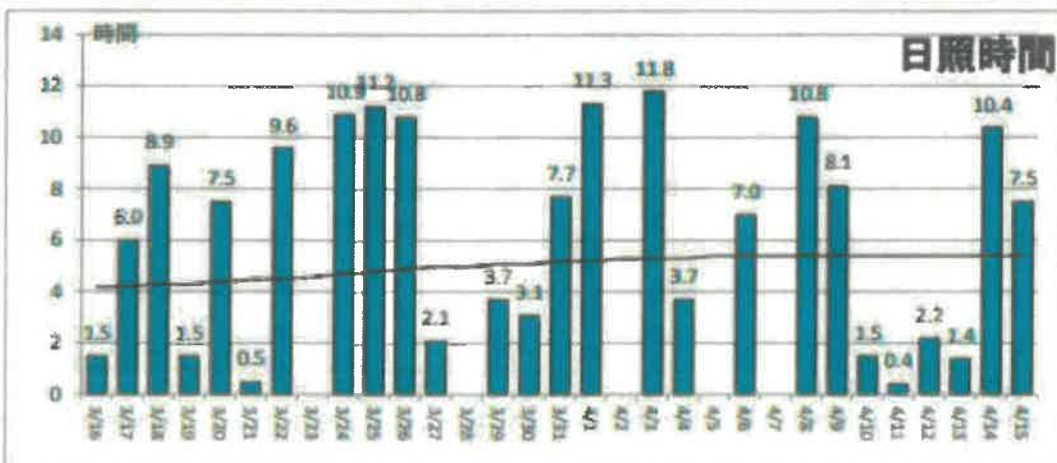
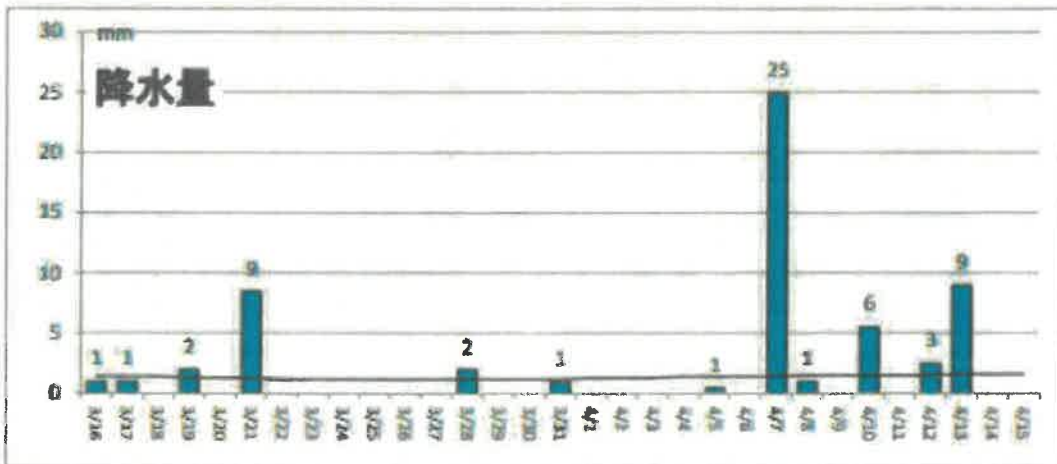
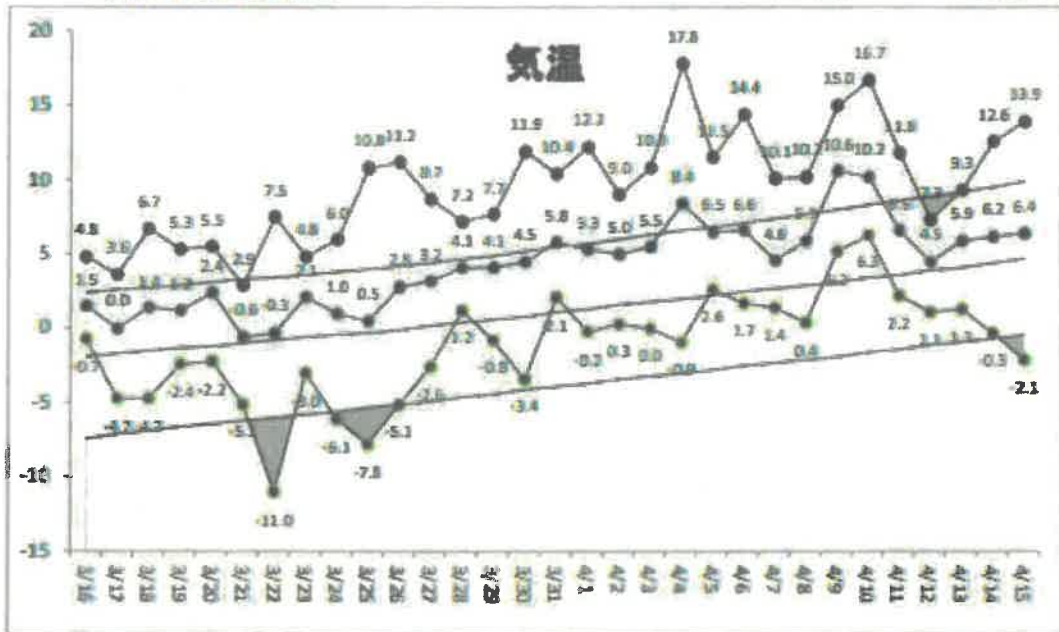
データ
4/15まで



本年はアメダスデータ(近日は速報値) 平年値は気象庁アメダス平年値(1991~2020)

1ヶ月の気象経過(深川)

2026/3/19 ~ 2026/4/15



シネンシス系スターチス現地講習会

令和8年4月21日（火）

北空知広域農業協同組合連合会

空知農業改良普及センター北空知支所

1 越冬後の株管理

凍害の心配がなくなったら、早めに除雪・被覆して起生を促しましょう。

(1) 枯葉の整理

①注意事項

- ア 天気の良い日に実施する。
- イ 昨年の葉がまだ青い場合はそのままにして、枯れてきた時点で整理する。
- ウ 地上部はえぐり取らないで、若干盛り上がった状態に残す。
- エ 中から出てきた新葉（未展開のもの）はできるだけ痛めないように注意。
- オ 取り除いた枯葉は、ほ場から搬出する。
- カ 整理後、灰色かび病の防除を実施する。

②枯葉整理方法の違いによる開花の早晚と株枯れ発生

方 法		枯葉整理～ 開花まで	抽台揃	株枯れ症状
1	剪定ばさみで枯葉のみ除去（かまほこ状）	早い	バラバラ	発生しやすい
2	刈り込みばさみを株元に入れてから、少し浮かせて切る	中間	中間	中間
3	刈り込みばさみを株元に入れ、浮かせず地際から切る（丸刈り）	遅い	揃う	発生しにくい

※株枯れ症状：原因はボトリチス菌によるものがほとんどで、特に水はけの悪いほ場が多い。初期に発生するケースもあるが、切り前近くになって萎れる場合も多い。



剪定ばさみ



刈り込みばさみ



剪定ばさみによる枯葉整理後の株



刈り込みばさみによる枯葉整理後の株

(2) 越冬後の春施肥

—施肥例—

肥料銘柄		施肥量	成分量 (kg/10a)		
			10 ²	窒素	リン酸
春基肥①	園芸サスペンション1号	120kg	12.0	12.0	12.0
春基肥②	NS262	100kg	12.0	16.0	12.0
追肥(一番花後)①	花液肥 1号	25kg	2.5	1.3	1.0
追肥(一番花後)②	花液肥 3号	42kg	2.5	2.5	4.2

* 春基肥・追肥は①か②を選択

- ①：融雪水で土壤水分が高い時期で、できるだけ新芽が動き出す前に実施する
- ②：ハウス内に5～10 cm程度の残雪がある時にハウス全面に散布する。
地表面が見えてからのばらまき施肥は、新芽が肥料やけることがあるので注意。
- ③：②が間に合わなかった時の応急的な施肥法。からす口を使い株間に肥料を施用。
根の近くに施用するため成分量が少ない。次の追肥は生育状況を見て早めに行う。

(3) かん水

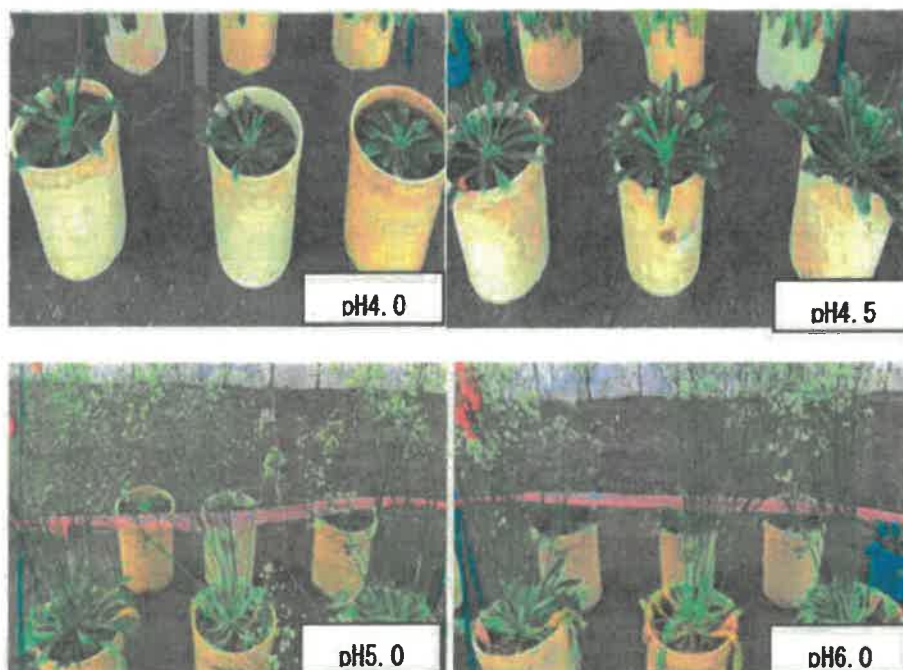
- ・融雪水が充分あるほ場もあるので、かん水については土壤水分を確認して行う。
越冬株は新株よりは根量が多く地下水分をよく吸い上げるため注意。
- ・かん水過多は根腐れをおこす場合があるので注意が必要。

2 新植株の管理

(1) 定植作業

ア pH 矯正の実施

- ・低 pH による生育不良を防ぐため、土壤診断に基づいた炭カル等の施用を実施。
適正 pH 6.0～6.5 (以下写真 定植2ヶ月後 pH ごとの生育)



イ 十分な砕土

- ・ほ場が十分に乾いた状態で砕土、整地を行う。
- ・砕土が荒く、ゴロが多くなってしまう場合は、育苗土のような膨軟な細かい土を植え穴に入れて、鉢土と床土が密着するようにして定植。

ウ 施肥

—施肥例—

肥料銘柄		施肥量	成分量 (kg/10a)		
			窒素	リン酸	カリ
基肥	S666E	200kg	12.0	12.0	12.0
追肥(一番花後)①	花液肥 1号	25kg	2.5	1.3	1.0
追肥(一番花後)②	花液肥 3号	42kg	2.5	2.5	4.2

* 追肥は①か②を選択

エ 地温の確保

- ・目標地温は、深さ 10 cm で 15~25℃とする。
- ・早い作型では、白黒ダブルではなく透明ポリマルチで地温を確保。



オ 定植床の土壤水分

- ・土壌を軽く握ると固まり、その固まりを指で押すと崩れる程度。
- ・土壤水分を適度に保った状態で、地温を確保することが大切。

カ 鉢土の水分状態の確認

- ・定植作業の少し前に鉢に水をたっぷり与え、水がぼたぼた落ちない程度に水を切っておく。

- ・定植直前のどぶ漬けはしない。どぶ漬けすると鉢土が膨らみ、定植後に鉢土から水分が抜け、定植床と鉢土に隙間ができ、初期生育に影響が出る。

キ 苗の根の状態を確認

- ・ポットから苗を外して、根鉢が形成されているかを確認する。
- ・土が崩れるような場合は、根鉢が形成されるまで育苗。



定植時のポイント

順番	定植時の作業	注意事項
1	根回りした部分をほぐす	底にくるぐるまわっている根は十分にほぐす。 側面も手で触って固い場合は根をほぐす。
2	床面より若干低めに植える。 その時、深すぎないように注意する。 また強く押し込まない	根の伸長には土壌の気相（土壌粒子の間の空気）が必要であるため、強く押すと気相を壊してしまう。
3	定植が終了したら、根締めのかん水を実施	根締めのかん水は必ず手かん水で行う。 かん水には地温低下を防ぐため、くみ置きした水（水温25～30℃）を使う。 いきなりチューブでかん水しない。

(2) 定植後の管理

ア かん水

- ・定植後ただちに「根締めのかん水」を行う。
地温低下を防ぐため、「くみ置きした水」を手かん水（500～800ml/株）。
- ・水をハウスの中にくみ置きし、水温約25℃にしておくか、温湯を用意。



- ・抽台始め以降は徐々にかん水量を減らし、着蕾期以降は原則かん水しない。
- ・チューブかん水を開始したら、少量多回数かん水する。かん水量は、おおむね100坪ハウスで1ペット300～400リットルを目安とする。
- ・抽台が色づき始めるまでの葉の萎れ具合を見ながら随時かん水を行う。
- ・かん水は必ずマルチ下の土壌の水分状態を確認してから行う。
- ・かん水は晴天日の午前中に行う（灰色かび病の誘発を防ぐため）。
- ・一番花の8割を収穫後、再びかん水・追肥を行う。

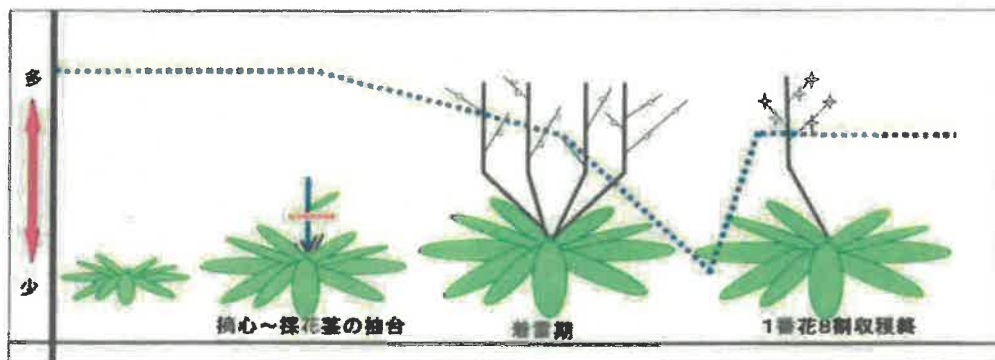


図 生育ステージに合わせたかん水量

※かん水を行うたびに、土が流れたり、沈むため、必要に応じて補修を行う
 ※苗と床土が分離したり、苗の用土が浮き出ないように！

イ 温度管理

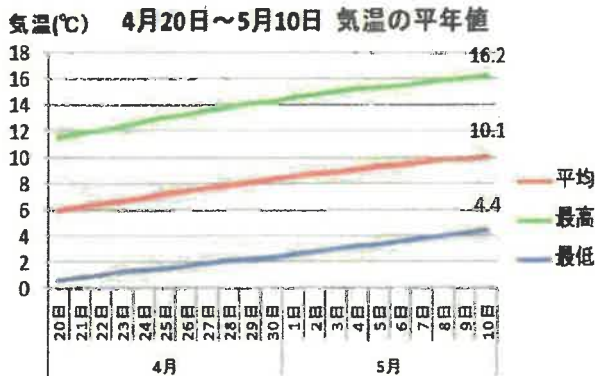
- ◎ 活着したら、株作りのためできるだけ涼しく管理する
 活着までの管理として、風を直接当てないように注意する

適温	最低温度	最高温度
15~20℃	10℃	28℃

- ◎ 夜間の温度が10℃を下回らなければ、ハウスは常時開放。
- ◎ 高温期は腰部の開放だけでなく、妻部も開放。
- ◎ ハウス内の気温を生育が阻害される5℃以下、30℃以上にしない
- ◎ 地温は深さ10~15cmの深さで15~20℃を確保

※平年値で最低気温が5℃以上になるのは5月13日以降

4月下旬~5月上旬定植では、定植~活着まで10日程度は保温が必要



【4月上旬定植作型の事例】 トンネル被覆

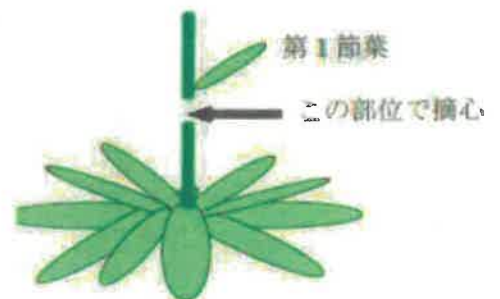
ウ 追肥

- ・ 基肥で十分なため、一番花採花まで基本必要ないが、排水性の良いほ場では生育状態を観察しながら、抽台始めまでに2~3回、液肥で追肥を行う場合もある

エ 摘心 (ピンチ)

- ・ 中央から上がる最初の太い抽台を第1節が確認できたらその節位で取り除く
- ・ 遅い摘心は株養成に影響を及ぼします
株ごとに適切なタイミングで摘心しましょう
- ・ 株径45~50cmまで育成。

※注意：摘心は天気の良い日を選び、早く乾かす。





定植 20 日後
(株径 25 cm)



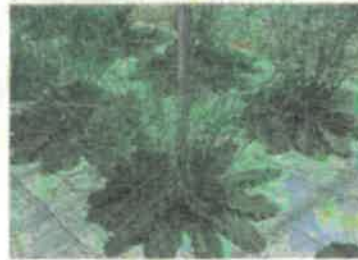
定植 30 日後
(株径 40 cm)



定植 40 日後
(株径 45 cm)



定植 50 日後
(株径 50 cm)



定植 60 日後

定植後 82 日
6 月 17 日採花

オ 倒伏防止

① フラワーネット

株がネットより大きくなる前に上げておく。高さはおよそ 20 cm とする。

② サイドのロープ

抽台が通路にはみ出さないように、サイドロープを高さ 40~50 cm に張る。

※ ネットを高く張ると、採花時に枝が引っかかり作業性が悪くなるため注意。

3 特に注意してほしい病害虫

スリップス類



- ・ ほ場周辺の雑草の除去
- ・ 粘着トラップの設置による発生予察
トラップ色は青、黄色に誘引されやすい。
- ・ 花粉を求めてガクの中に入り込んでしまうため、ガクが色づき始める頃より、定期的な防除を行う。

令和8年度シネンシス系スターチス遮熱資材試験について

1.目的

近年の高温の影響で、花きハウス内の温度上昇により品質低下を前似ていることから、遮熱効果の高い被覆資材（遮光ネット）の使用により、温度上昇が軽減されるか、品質に影響があるかを確認する。

2.試験場及び試験品種

市町村	農家名	品種	定植
多度志地区	大井清二	キノブルーム	6/上
沼田町	田坂 剛	プードル	越冬

3.試験区分

品種	区分	被覆資材		
		商品名	特徴	色
キノブルーム	試験区	ダイオネオシェード清冷	遮光率：約25～30%	クリアグレー
	慣行区	現在使用している遮光ネット		
プードル	試験区	ダイオネオシェード清冷	遮光率：約25～30%	クリアグレー
	慣行区	現在使用している遮光ネット		

4.調査内容

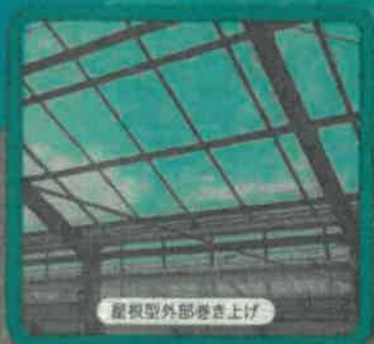
- ・遮光率・ハウス内温度調査
 - ・品質調査
- ※試験区、慣行区との比較調査

5.使用資材

※別途カタログ参照

高機能
遮熱資材

光を遮らず遮熱に
特化した遮光ネット



低遮光・高遮熱資材

せい れい
ダイオネオシェード清冷

特殊熱線吸収剤入りハイスペック遮光

特殊熱線
吸収剤
により温度が
上がりにくい

熱線吸収の
効果は
長時間持続

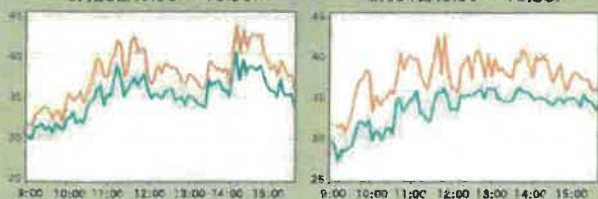
長期に
使用可能で
経済的

●ハウス内温度比較●

清冷の有無で最高温度で3～6℃、日中平均温度でも約3℃の温度低下。

8月23日(9:00～15:30)

8月31日(9:00～15:30)

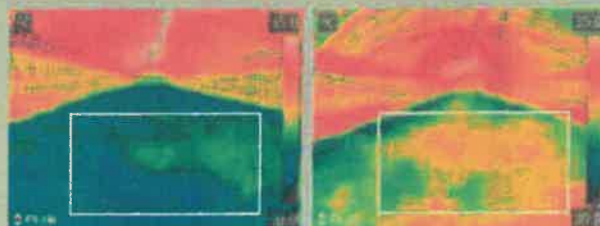


	820SRI	POのみ	差
最高温度	40.3℃	43.3℃	3.0℃
平均温度	35.1℃	37.6℃	2.5℃

	820SRI	POのみ	差
最高温度	36.2℃	42.4℃	6.2℃
平均温度	33.7℃	37.3℃	3.6℃

●葉面温度●

清冷を使用したハウスで葉面温度が1～2℃低下



清冷820SRI
(ハウス内32.5℃)

POフィルムのみ
(ハウス内34.2℃)

試験場所：茨城県内水稲生産者
使用品種：ネオシェード清冷820SRI(約30%)

計測日時：9月1日13:00



株式会社 イノベックス

せい れい
低遮光・高遮熱資材
ダイオネオシェード清冷

特殊熱線吸収剤により赤外線を吸収し、
ハウス内の温度が上がりにくい！

USER'S VOICE ご使用の方のお声をご紹介します！

■福島県 夏秋トマト生産者

ハウス外気温37℃の時、
清冷820SRI使用ハウス内が33℃。
[遮光率白色40%使用ハウス内が36℃]
果実温度低下による品質向上も期待できる。



■千葉県 ミニトマト生産者

7月の定植と同時に清冷1020SRIを張換。
使用後3週間経過したが、ハウス内は涼しく
生育も良好。



■栃木県 イチゴ育苗ハウス

遮光ネットを使用していなかったが高温対策で
清冷820SRIを試験導入。
暑さが和らぐ効果を実感している。



■兵庫県 トマト生産者

従来品(白色の遮光率約50%)と比較し、
低遮光なのは気温が2℃程度下がっていた。
涼りっぱなしでも十分な収量を得られ、
カーテン開閉の手間も省けた。



■岐阜県 夏秋トマト生産者

直接の赤外線を遮断するため、
トマト実熟温度が高くなり、高品質トマトの
収穫に適しているとの声。光量量は十分にあり、
夏季の栽培に最適。



■熊本県 キュウリ生産者

7月下旬より820SRIを約50日張替。
白色遮光ネットと比べ温度も上がりにくく、
遮光率も高いため1週間程度収穫でき、
焼けも少なく収量も多かった。



ネオシェード清冷(せいれい) 規格表

- 組織：カラミ織
- ハウスに合わせて
(巾、長さともに10cm単位で)
加工も承ります。
- ハトム付け、ボタンホール加工、
ロープ縫込みも承ります。
- 巻上げ使用も対応可能です。

品番	遮光率	色
820SRI	約25~30%	クリア グレー
1020SRI	約35~40%	
1220SRI	約45~50%	

原反：巾200cm×長さ50m
材質：UV剤入りポリエチレン(日本製)

・本製品は農業用資材です。表示された用途以外では使用しないでください。・性質上、収納する可能性がありますので余裕をもって展開してください。・焼却時に有毒ガスが発生する成分を含んでいませんが、廃棄の際は法令・条例の定める方法にて処分してください。・窒素燐素及び硫酸肥料は商品の劣化を早めますのでご注意ください。・カタログ記載の数値は当社測定値であり保証値ではありません。

●お問い合わせ、お求めの相談はこちらまで

本 社 東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー 13階
大阪支店 大阪市中央区久太郎町1丁目4番8号 NTPR堺筋本町ビル11階
九州支店 福岡市中央区天神4丁目4番26号 ベストアメニティ天神ビル7階



Instagram



Facebook

innovex
株式会社 イノベックス

<https://www.innovex-w.co.jp/>

株式会社イノベックス



14015TY

TEL.03-6830-3019
TEL.06-6266-1016
TEL.092-761-6502